

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第145号

平成30年11月30日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

サイエンス フェスティバル

子どもSF、今年度も県内4カ所で

8月に県立青少年センター(紅葉ヶ丘)で開催した「科学の祭典」の県内地域版が、「子どもサイエンスフェスティバル(子どもSF)」です。今年度も、11月から毎月1回ずつ4カ月連続で、県内4カ所の会場で開催します(11/24海老名、12/15横須賀、1/19相模原、2/23秦野)。毎年、その地域の子供達を中心に、工作や実験ショーを楽しむ親子連れでにぎわいます。



第1回子どもサイエンスフェスティバル(海老名大会)

今年度の1回目の子どもSFは、11月24日(土)、海老名市のビナレッジ交流館で、気持ちのいい秋晴れの下、開催されました。開場の30分以上前から入場待ちの列ができて、開場時刻には100名ほどの列になりました。

1 はまぎん こども宇宙科学館 酸とアルカリ いろみずマジック

普段は、はまぎん こども宇宙科学館でしか見ることができない「サイエンス・ショウ」を特別講演！洗剤などの身近なものの液性を色の変化で楽しく学びました。



2 東海大学チャレンジセンター ソーラーカー展示

世界で戦ってきたソーラーカー、13年型 Tokai Challenger の展示を行いました。子ども達は、実際に運転席に乗って、ドライバークの雰囲気を楽しみました。



開場前からの長蛇の列でした。先着順の「整理券」をゲットするために早く来た方もいました。

3 ほんままさこ ピンホールカメラをつくろう

トイレットペーパーの芯を利用してピンホールカメラを作りました。自分で作ったピンホールカメラをのぞくと、向こうの景色がちゃんと見えました。



4 神奈川県環境学習リーダー会 発電と電池の体験デモンストレーション

手回し発電、水素燃料電池、備長炭電池を使い、電気を作る体験をしました。また、それらの電気でどのような仕事(照明の点灯など)ができるかを確認しました。



5 紅葉ヶ丘無線クラブ 電波の発信源を探せ

FM ラジオを使って、コース内に隠された発信器を探し当て、モールス符号を当ててもらいました。また実際の無線通信の音を体験することもできました。



Science Topics

世の中には素敵な花がたくさんありますが、この花(→)を初めて生で見たときは「こんなに美しくて繊細な花があるのか！」と感動したのを覚えています。

さて、この花は秋になると赤い実をつけます。右の①~③のどれでしょうか？

(解答は裏面)



①カラスウリ ②ナンテン ③ナナカマド

<p>6 かながわサイエンスキッズサポート アルソミトラの模型を飛ばそう</p> <p>つる性うり科の熱帯植物アルソミトラ・マクロカルパの、飛ぶ種子の模型を発泡スチロールで作り、綿棒の錘をつけて飛ばして、その秘密を探りました。</p> 	<p>7 自然科学に親しむ会 光の性質</p> <p>「鏡」「ガラスブロック」「プリズム」を使って「反射」「屈折」「分散」といった光の基本的な性質を卓上実験装置を使い、体験することができました。</p> 	<p>8 科学あそび隊 紫外線チェックストラップ</p> <p>紫外線から青色の波長の光を吸収し色が変わるビーズ、蓄光ビーズを使って、紫外線を検知するストラップを作製しました。このストラップ 目当ての来場者も多くいました。</p> 
<p>9 日本技術士会 神奈川県支部 ビー玉を使った実験工作</p> <p>ビー玉を使用して重心の原理による次の3つの工作を行いました。①ぶらぶら動くゴム動力車、②不思議な動きのアルミホイールまゆ玉、③すべるように動くアルミたこ</p> 	<p>10 日本技術士会 神奈川県支部 磁石を使ったくるくる人形工作</p> <p>磁石の同じ磁極同士が反発する性質を使ったくるくる人形を作り、磁石の性質を学びました。また、磁気型の定期券の磁極パターンを砂鉄で見てみました。</p> 	<p>11 日本技術士会 神奈川県支部 発明の玩具で遊ぼう!</p> <p>玩具(おもちゃ)で楽しくあそびながら、トリーズ(TRIZ)という発明の原理を学びました。トリーズは東京大学や研究者の研修にも使われています。</p> 
<p>12 でい工房 アルキホの製作</p> <p>”アルキホ”とは、アクリル製キーホルダー。基板にコイン電池挿入、動作確認。オリジナルアクリルケースに入れ、ネジ止めすれば完成。ぴかぴか光ってキレイ!!</p> 	<p>13 生命の起源かるた制作チーム 宇宙の生き物はどこにいる?</p> <p>地球以外の宇宙に、いきものっているのかな? 火星?木星?どこに住んで何を食べているのだろうか?かるたで対決しながら、宇宙のヒミツにせまりました。</p> 	<p>14 青少年センター科学部 実験ショー、空気砲を撃とう!</p> <p>空気砲から発射される、空気のかげの形やスピードを実験ショーで見てもらいました。その後、一人ずつ空気砲を撃って紙コップタワーを倒す体験をしました。</p> 

Science Topics 【解答】

この白い花は、「①カラスウリ」です。
花期は夏で、夜中に開花し、白い花弁の縁から糸状に伸びたものが網目上に広がります。そして、明け方には、しぼんでしまいます。
「①カラスウリ」の実の赤色を見ると、「②ナンテン」、「③ナナカマド」の赤色と共に、秋～冬の訪れを感じます。(10～11月にかけて事務局撮影)



①カラスウリ



②ナンテン



③ナナカマド

事務局から

常緑樹のナンテンやナナカマドは、冬になっても実が落ちず、緑色の元気な葉と赤い実の組み合わせは縁起のいいものとして、クリスマスや正月のお飾りの材料にも使われます。事務局(青少年センター科学部)でもこれらを材料にして、もの作り講座「クリスマスリース作り」(小学生対象)を12月に行います。(事務局:村上、高相、山田、宮城)

